



佐々総合病院の 電話番号が変わります

電話お取り次ぎの混雑緩和を目的に、2025年1月6日(月)よりナビダイヤルの運用を開始します。

< 新 電話番号 >



0570-01-3399

< 運用開始 >

2025年1月6日(月)8:30~

音声ガイダンスに従い下記の番号をお選びください。
(月~金 8:30~17:00、土8:30~12:30、日祝除く)

外来・健診の予約に関すること	①番を押す
病棟問合せ・受診相談に関すること	②番を押す
医療機関からの問合せ	③番を押す
その他	④番を押す



※ 患者さまは、診察券をお持ちの場合お手元にご用意ください。
※ 診療時間外は音声ガイダンスが切り替わります。

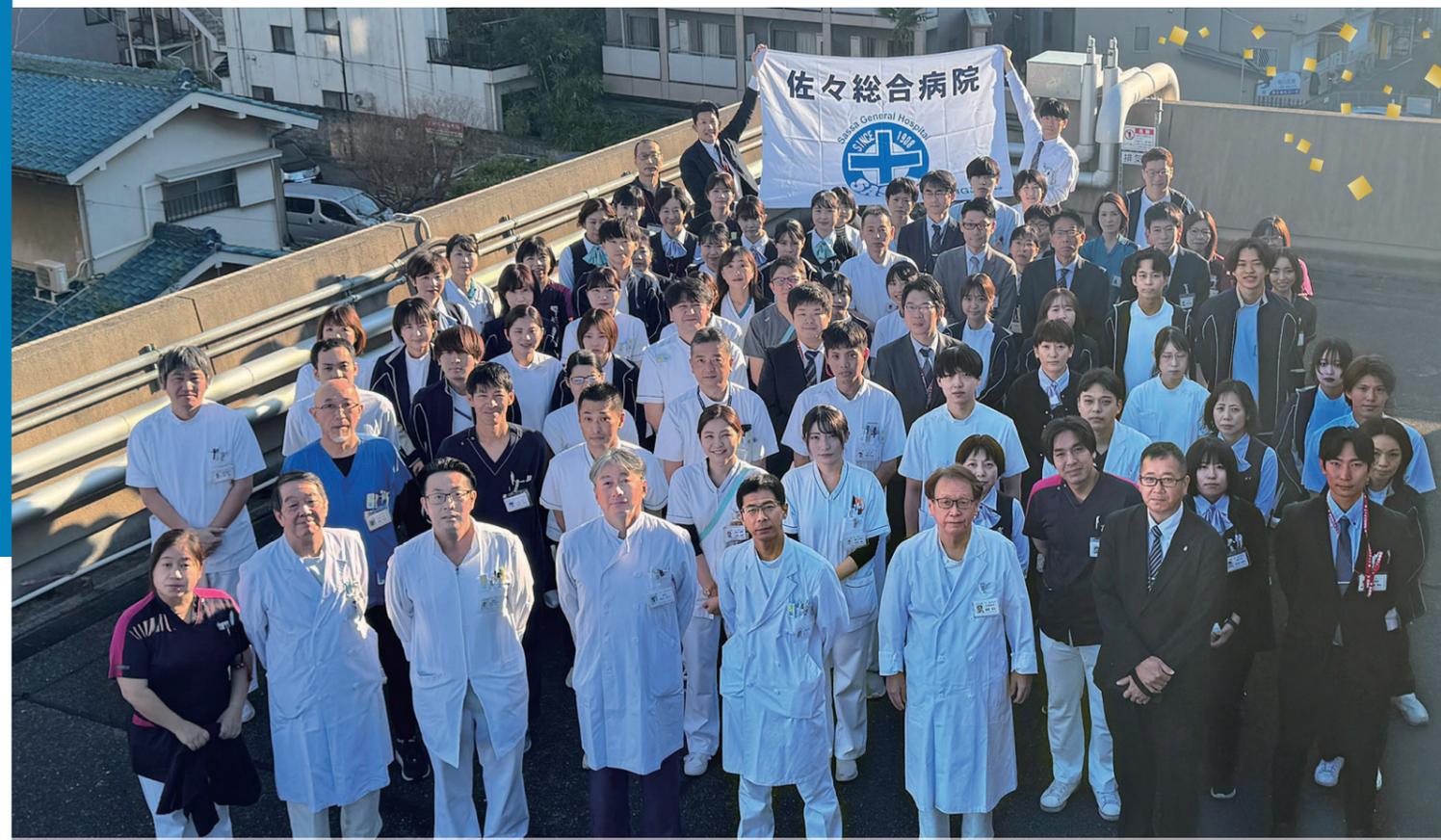
佐々総合病院広報誌

ささ舟 -SASABUNE-

患者様×地域×佐々総合病院をつなぐコミュニケーションマガジン

Take Free

ご自由にお持ちください



2025年も急性期病院として地域に貢献します

2024年度 佐々総合病院 市民公開講座

ご予約

WEB



お電話 **0570-01-3399**
佐々総合病院広報室
(平日9:00~17:00)

会場 | 佐々総合病院 3号館4階 ホール
お問合せ | TEL: 042-461-1535 (代) 広報室
住所 | 〒188-0011 東京都西東京市田無町4-24-15

参加費 無料
予約制
定員 50名

日程	時間	演題	講師
2/8 土	14:00 ~15:00	大腸がんの診断と治療について	消化器外科 副院長 塩入 利一 医師

講師からのメッセージ

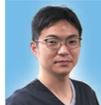
大腸がんは近年増加傾向がみられ、死亡原因としても上位の病気です。早期発見や適切な治療が大切です。内視鏡検査や手術、化学療法などの治療を解説します。



日程	時間	演題	講師
2/28 金	15:00 ~16:00	一次脳卒中センターコア施設認定と脳卒中最新治療	脳神経外科 医長 高橋 祐一 医師

講師からのメッセージ

脳卒中にならないよう予防することは大事ですが、万が一なってしまった時の対処法を知っておくことも重要です。脳卒中診療における当院の役割と治療法について解説します。



医療法人社団 時正会
佐々総合病院 「急性期医療を通じて西東京地域に貢献する。」

住所 〒188-0011 東京都西東京市田無町4-24-15
電話番号 総合案内：0570-01-3399 (ナビダイヤル)
産婦人科：042-461-3333

編集・発行／広報委員会
発行日／2025年1月

ホームページ情報
<http://www.sassa-hospital.com/>
右のQRコードを読み込んで頂くとサイトにアクセスできます。



みなさまの声
<https://forms.gle/ucL1R3Qy2XpRbzt7>
医療の質向上と問題解決の為、お気づきの点をお聞かせください。



Contents

特集

【対談】西東京市立田無第一中学校 校長 辻先生 × 佐々総合病院 鈴木院長
教育の目的とみらい

- ・ 医療講座「当院産婦人科サイト検索ワード上位↑ 卵巣のう腫」
- ・ 「地域連携症例検討会」と「救急症例検討会」を開催しました
- ・ 看護部からのお知らせ
- ・ Sassa Topics & Information
- ・ 管理栄養士が教える家でも食べたい病院食
- ・ 佐々総合病院の電話番号が変わります

新春号
二〇二五

Vol.58

January 2025

教育の目的とみらい

The Purpose and Future of Education

西東京市立田無第一中学校
校長 辻康一 先生

佐々総合病院
鈴木隆文 院長
(田無一中卒業生)

目標を成し遂げた時の喜びは、
大きな自信になり、諦めない力を生む

逆風を力に変え、まっすぐじゃなくても前に進む
それが、社会を生き抜く力となる



変わりゆく学校教育！ 社会で活躍できる人を育むには？

鈴木：本年度は、入学式や学校運営協議会にお招きいただき、ありがとうございました。本日お話をさせていただき、文部科学省のホームページなどで教育の目的に目を通して見たところ、『教育の目的は時代が変わっても普遍的なもので、一人ひとりの国民の人間形成と、国家、社会の形成者の育成が中心にある』とありました。ただ、方法論としてはずいぶんと変わってきたように感じます。私が子どもの時は、決まった社会のカタチにどう適合させていこうかが教育の根底にあったように思いますが、近年ではいかがでしょうか？そのあたりについてお伺いし、すでに社会人になった我々の参考にさせていただきたいと思えます。

辻：確かに変化しています。もちろん、基礎知識を形成する教育は必要ですが、それに加えて、中学校では、子どもたちが自ら課題を発見し、より良い方法で課題を解決するためにどうするか。まずは一人で考え、それから皆で協力して取り組むという教育をしています。グループワークで学び、タブレットや書物を駆使して、その都度、自分の中で最適な解決法を導き出しながら最終的な課題の解決へと近づいていきます。そのプロセスを重視する教育へと変わりました。

鈴木：多様性のある現代では、それに対応する力が昔以上に必要ですからね。一方で、昭和世代の人間と比べて、若い人たちの耐える力の必要性が話題にあがります。これについては、どうお考えですか？

辻：重要だと思います。実は、今年度、教職員の間で共有しているのは、子どもたちにレジリエンス(逆境やストレスを乗り越える適応力)を身につけてもらうこと。そして、来年度は、コミュニケーション能力を磨くための新たなプログ

ラムを取り入れる計画を立てています。

鈴木：私は、病院運営をする上で「ヨットは逆風を利用して前進する」という事実を思い返すようにしています。ヨットを前に進ませるには追い風を利用するのが一番いいのですが、いつも都合の良い風向きばかりではありません。特に向かい風の場合には、一見前に進めないように思いますが、ここで揚力という力を利用さえすれば逆風でも進むことができます。まっすぐではなくジグザグにですがそれでも前へ進むことができるのです。社会や人生においてさまざまな壁に直面することは多々ありますが、常に自分にはこの力があるはずだと思込ませるようにしています(笑)。

辻：この前、まさに同じような話を子どもたちにしました。いんげん豆のつるは支柱を中心に右巻きで伸びます。それをあえて左巻きにしたとき、まっすぐ伸ばしたとき、それぞれどうなるかを実験・観察しました。すると、通常の右巻きに比べてまっすぐの方は1.5倍、左巻きの方は2倍の実をつけたそうです。ストレスが、実を多くつけることに繋がったという話です。鈴木院長のヨットのお話と同じで、逆風に負けない勇気は必要ですね。それが、子どもたちが変化の激しい社会に出たとき、臨機応変に対応できる力を磨いてくれると思っています。

鈴木：現代の教育の中から大谷翔平というすごい野球選手がでてきましたね。監督や先輩の教えを守って厳しい練習に耐えていくみたいな教育がすべてであった私たちからすると、なぜあのような選手が育ったのか不思議に思うところもあるのですが。

辻：大谷選手についてはさまざまな報道がありますが、私は成長過程で多くの達成体験、成功体験をしたからでは

ないかと思っています。目標を成し遂げたときの喜びは、大きな自信になります。それが、今度もできるという諦めない力を生むのではないかと思います。子どもたちにも学校生活を通じて、たくさんの経験を積み重ねて欲しいです。

◆地域と田無第一中学校と佐々総合病院の関係

鈴木：当院は、子どもたちに医療の世界に興味を持ってもらうために、積極的に中学生の職場体験を受け入れています。生徒の皆さんも楽しんでくれているようです。

辻：経験を与えてくださる佐々総合病院の取り組みには感謝しています。職場体験のときの写真は、学校に掲示させてもらっています。

鈴木：近年、医療や介護の従事者は大変だと敬遠されがちですが、職場体験などを通じて医療の素晴らしさを感じてもらい、目指す子が一人でも増えてくれたら嬉しいです。

辻：子どもたちの力は素晴らしく、時に大人が想定しているよりも遥か高いレベルまでいくことがあります。教員も、そんな子どもたちの成長を側でみることができる幸せな職業なのに、近年志す人は減っています。大変なこともありますが、それはどんな職業も同じです。この仕事の良いところが、未来を担う子どもたちに伝わるような世の中になることを願っています。

鈴木：医療ドラマもテーマによっては、その年の受験者数が増えるといわれています。教育は、そのような観点からはいかがですか？

辻：確かに以前は、学園ドラマも『3年B組金八先生』や『熱中時代』のようなわかりやすい学園ドラマがあったのですが……明るい方へ光を当てて欲しいです(笑)。



2年生の職場体験の様子
(手術前の手洗い体験)

学校運営協議会の様子 ▶

鈴木：最後になりますが、今後、辻校長が当院に期待する事を教えてください。

辻：貴院が掲げている「急性期医療を通じて西東京地域に貢献します」という理念はわかりやすく、地域の人々からすると、「具合が悪くなったら佐々に行こう」という安心感があるのは大きいのではないのでしょうか。実際、そういう話を聞きますので、継続して行ってほしいです。また、田無第一中学校の卒業生でもある鈴木院長には、入学式や学校運営協議会、がん教育講座、職場体験など、いろいろと協力いただいているので、引き続きよろしくお願ひいたします。ほかにも、市民公開講座の開催など、貴院が地域を大事にしていることがよく伝わってきますので、今後も本校を含め、地域との繋がりを深めていただけたら有難いです。

鈴木：そうやっていただけると嬉しいです。今日は、ありがとうございました。

Extension Lectures 医療講座

解説 産婦人科
小島 康嗣 医師



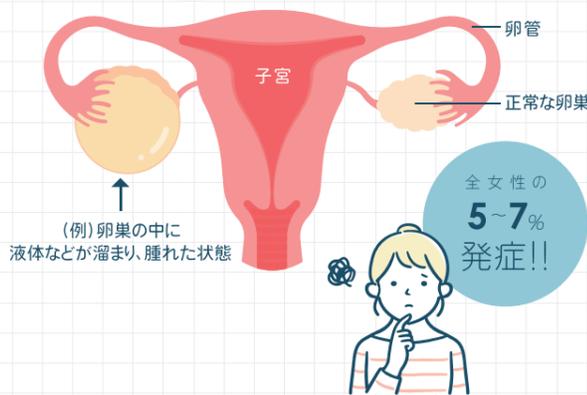
当院産婦人科サイトの検索ワード上位↑を記録

卵巣のう腫

卵巣のう腫って？

卵巣のう腫は、子宮の左右にある卵巣と卵管に発生する腫瘍(できもの・腫物)のことです。体質や生活習慣に関わらず誰にでも起こり、女性であれば全年齢に発症することがある病気です。全女性の5~7%に発症すると報告されています。多くは、婦人科検診での内診や超音波検査で発見されますが、CT・MRI検査で偶発的に発見されることもあります。

また、精査目的にCT・MRI検査、必要に応じて採血検査を行うことがあります。卵巣のう腫のサイズや種類、症状にもよりますが、経過観察、薬物療法、手術のいずれかが必要となることが多いです。手術適応にならない卵巣のう腫でも大きくなる可能性があるため、定期的な受診が必要です。



もしも卵巣のう腫が見つかったら？ 病気のキホンがわかる

Q: 自然に小さく、または無くなることはありますか？
A: 腫瘍様病変(月経周期によるもの、妊娠によるもの)は自然に小さくなることはありますが、その他の卵巣のう腫は自然に小さくなることは少ないです。

Q: 自覚症状は、ありますか？
A: 無症状のことが多いですが、大きくなるにつれ下腹部痛や圧迫感を感じることがあります。茎捻転(けいねんでん)(ねじれること)を起こすと激しい腹痛が生じます。

Q: どんな治療が待っていますか？
A: 6cmを超える卵巣のう腫の場合、茎捻転や破裂のリスクが高いため手術を推奨しています。また内膜症性のう胞(チョコレート腫)の場合、月経を調整する薬を使用することで縮小する可能性があるため、

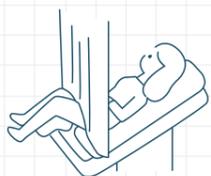
投薬の上で手術の要否を検討することがあります。年齢や妊娠希望の有無により、卵巣・卵管の摘出術か、卵巣のう腫摘出術(卵巣を温存し、のう腫部分のみ切除)かを決定します。

Q: 妊娠に影響しますか？
A: 内膜症性のう胞は、癒着(炎症や創傷治療により組織がくっついてしまうこと)を引き起こすため不妊の原因となることがあります。また、卵巣のう腫摘出術の場合、卵巣は残存しますが正常部分への影響を100%回避することは難しく、術後の月経や妊娠に影響する可能性があります。

Q: 再発の恐れはありますか？
A: 卵巣・卵管が残っている限り卵巣のう腫再発のリスクはあります。術後も定期的なフォローや婦人科検診の受診が重要です。

当院では「検査」と「治療」が可能です

婦人科外来にて内診や経膈超音波の検査を行っています。必要に応じてMRI・CT検査や採血検査を行います。検査によって卵巣のう腫が見つかったら、患者さんのご意見を伺いながら治療法を決定します。



手術は、卵巣・卵管の摘出術、卵巣のう腫摘出術ともに対応しております。腹腔鏡手術が多いですが、腫瘍の大きさや手術歴などを考慮し、開腹手術を選択することもあります。当院は良性腫瘍にのみ対応しております。悪性が疑われる際には高次医療施設をご紹介します。



2024.NOV
SASSA GENERAL HOSPITAL

しょうれいけんとうかい 症例検討会

2024
11.12

西東京市医師会共催 地域連携症例検討会

近隣医療機関と連携して地域医療に尽力!

当院に近隣医療機関の先生方をお招きし、「2024年度佐々総合病院地域連携症例検討会」を開きました。鈴木隆文院長が開会の辞を述べた後、西東京市医師会長・三輪隆子先生からご挨拶があり、座長の田無病院院長・丸山道生先生と当院外科部長・梶田浩文が進行して、当院医師らが以下演題とお知らせを発表。質疑応答では意見交

換を行い、終わりに石田クリニック院長・石田秀世先生に総括をいただきました。この会は、具体的な症例を用いて、診断・治療法・経過について、研究・検討することで、ご出席いただいた先生方との協力体制を強化するために定期的開催しています。今後も地域で連携して、より良い地域医療のために尽力いたします。

	演題	演者
症例検討	症例1 椎骨脳底動脈領域を中心に時間的・空間的多発する脳梗塞を認めた2症例	脳神経外科部長・脳卒中センター長 福田直
	症例2 病診連携によりスムーズな服薬調整ができた高カルシウム血症および甲状腺機能低下症の一例	救急科医長 尾本健一郎
	症例3 術後QOLを重視した胃がん手術と再建法	外科部長 梶田浩文
佐々総合病院のお知らせ	1 成長し続ける救急外来	看護部課長 田々井史朗
	2 大公開!佐々総合病院ラジエーションハウス	放射線科係長 稲津哲治

2024
11.19

西東京消防署共同 救急症例検討会

救急隊との連携を深め、良質な救急医療へ!!

当院にて西東京消防署と合同で「救急症例検討会」を開きました。鈴木隆文院長の挨拶から始まり、救急・災害部部長の竹内俊介副院長と、脳神経外科の谷将星医師より、当院に救急搬送された患者様の症例を発表。各症例について、救急隊の皆様と当院の医師・看護師・救急救命士ら職員がチームに分かれ、それぞれの立場から専門的に病態

予測や必要な観察・聴取の内容、科目選定などを検討し、グループワーキングで意見を交わしました。また、患者様の搬送後の経過についても共有しました。次の救急現場に活かされる情報が飛び交い、活発な会となりました。今後も救急隊の皆様と連携し、地域の皆様へより良い救急医療が提供できるように会を定期的開催していきます。

Seminar for nurses

信頼される看護の提供を目指して
こんな勉強会を開催しています

今年度、看護部教育委員会では、各病棟の主催で様々な勉強会を企画、開催しています。
①股関節疾患からスタート②心疾患③脳外科疾患④急変対応について各科の医師が講義を担当し、多職種で知識を深めてきました。年明けには外部の認定看護師を招き、⑤化学療法の勉強会も予定しています。参加者からは「実際の症例に照らし合わせて学べる」「実践にすぐに活用できる」と好評です。これからも積極的な教育活動により、根拠に基づいた看護ケアを提供し、地域の方々が安心して医療・ケアを受けられるよう努力して参ります。

年間スケジュール	日程	研修テーマ
	6/20	① 股関節疾患「股関節の疾患と看護」
	8/21	② 心疾患「心臓カテーテル:虚血性心疾患とその治療」
	10/31	③ 脳外科疾患「脳神経外科入門~脳疾患、そこがミソ~」
	11/5・21	④ 急変時の対応
	年明け	⑤ 化学療法



患者サポートセンターに個室の相談室を新設しました



このたび、当院1号館1階の患者サポートセンターをリニューアルし、新たに個室の相談室を2部屋設置しました。

この相談室は、当院のスタッフが、患者様・ご家族様のプライバシーに配慮しながら、ご相談を受けるためのものです。引き続き、患者様・ご家族様が安心して治療に専念できるようサポートしてまいります。

INFORMATION

Plastic Surgery

[形成外科] の体制がパワーアップしました!!

このほど、形成外科の診療体制を強化しました。外来の手術増加や待ち時間短縮、地域医療連携の充実などのニーズを受け、11月から形成外科の医師を増員し、2名体制で診察を行っています。器材なども一部刷新し、診療範囲を広げ、より多くの地域の皆様を受け入れていきます。



形成外科部長
堀口 雅敏

主な対応疾患
： 皮膚・皮下腫瘍・外傷・顔面外傷(頬骨骨折・鼻骨骨折)・熱傷・褥瘡・
： 陥入爪・癬痕・眼瞼下垂・眼瞼内反症(逆さまつげ)

INFORMATION

TOPICS

11月5日、当院リハビリテーション科が練馬区環境まちづくり公社・資源循環センターへ出張し、職員研修「腰痛予防講座」を行いました。同センターではごみ収集や資源回収の業務があるため、腰痛を抱えている方が少なくないそうです。そこで、腰痛の仕組みや腰に負担のかからない作業法、腰痛予防体操などをお伝えしました。今後、受講者の皆様の“腰のお悩み”が少しでも軽減されれば嬉しいです。



リハビリテーション科が出張「腰痛予防講座」を行いました

新入職医師からのメッセージ



11月より佐々総合病院に着任しました茂原です。20年間、眼科専門病院で形成外科部長を務めてまいりました。その間特に注力したのが、眼科病院ならではの、眼瞼下垂症の治療です。手術を受けた患者さんは、すでに600例を超えています。現在、当院では、眼瞼下垂の診療、手術がスムーズに進められるよう、準備をしている段階です。しかし、ご相談は、今からでも可能です。悩んでいる方は、一度茂原の外来を受診してみてください。

TOPICS

市内中学校で薬剤師による薬物乱用防止教室を行いました



12月11日、西東京市立中学校のご依頼を受け、当院の薬剤師・森千亜紀氏が薬物乱用防止教室「くすりのこともしっかりと知ろう! ~上手にくすり付き合おう~」を行いました。近く大人と同様の服薬量となる中学2年生を対象に薬の基礎知識をはじめ、いま問題となっている若者の市販薬によるオーバードーズ、ゲートウェイドラッグなどについて解説しました。今後、生徒の皆さんの“正しい服薬”へとつながることを願っています。

TOPICS

NBC(核兵器・生物兵器・化学兵器)テロ対処訓練を実施しました



11月30日、田無警察署をはじめとする近隣警察署と合同でNBC(核兵器・生物兵器・化学兵器)テロ対処訓練を実施しました。院内で不審者・不審物を発見した際の警察への通報の流れ、対応する職員たちとその措置要領などを確認しました。今回の訓練で得た経験と知識で、予測不可能な緊急事態の際には、警察と連携し、病院並びに地域社会の安全に努めてまいります。

Healthy and Easy Recipes from Registered Dietitians

管理栄養士が教える 家でも食べたい 病院食



疲れた胃腸を癒す 優しい食事のご紹介

年末年始、みなさんはどんな風に過ごされましたか。クリスマスや忘年会、お正月など、いつもよりたくさん美味しいものを食べて、お酒を飲んで、楽しい時間を過ごした方もいらっしゃると思います。そんな方は、胃腸が疲れている時期かもしれません。そこで今回は、胃腸に負担のかからない消化の良い食事をお勧めします。また、簡単にできる胃腸に優しいメニューをご紹介します。

POINT

消化によい食事とは?

- ① 水分が多く柔らかい主食
お粥、雑炊、うどん、にゅう麺
- ② 柔らかく調理した野菜
ふろふき大根、青菜の煮びたし、里芋の含め煮
- ③ 少ない脂身を使用したおかず
煮魚、茶碗蒸し、湯豆腐

簡単メニュー

消化によい!

貝だくさんうどん(1人前)

《材料》

- ・ゆでうどん 1玉 ・温泉卵 1つ
- ・鶏ささみ 1本 ・長ネギ 適量
- ・車麩 半分 ・めんつゆ 適量
- ・ほうれん草 1~2株

《つくりかた》

- ① 鶏ささみは料理酒を振り蒸す(電子レンジ調理でも可)。食べやすい大きさにカットしておく。
- ② 車麩はぬるま湯で戻し、薄い麺つゆでさっと煮る。
- ③ ほうれん草は茹でて食べやすい大きさにカットしておく。
- ④ 長ネギは小口切りにする。
- ⑤ うどんをゆでてお湯をきっておく。
- ⑥ 器に温めためんつゆを注ぎ、⑤のうどんを加え、①~④を盛りつけて出来上がり。

株式会社LEOC / 佐々総合病院栄養科